

厚生労働大臣 様

三重県知事 鈴木 英敬



地域医療再生基金管理運営要領に基づく平成25年度事業実施状況報告について

1 基金保管実績

基金の保有区分	年度当初保管額 (A)	年度内異動額 (B)	年度末保管額 (A-B)
繰替運用	¥ 6,317,247,758	¥ 924,012,504	¥ 5,393,235,254
合計額	¥ 6,317,247,758	¥ 924,012,504	¥ 5,393,235,254

2 基金運用実績

基金の保有区分	利息額	差益額
預貯金、債券、繰替運用	¥ 9,716,668	¥ -
合計額	¥ 9,716,668	¥ -

※ 基金の保有形態別に、収入の種別により記載する他、内訳を添付すること。

3 基金事業実施状況(三重県地域医療再生計画)

(1)平成21年度交付要綱第4の別表の地域(中勢伊賀保健医療圏)

(ア)事業実施計画

単位:円

地域医療再生計画	事業者名(施設名等 (開設者名を含む))	平成25年度実施事業内容	平成25年度事業 予定額(計画時)	事業実施状況		
				県助成額	左記のうち、 再生基金充当 額	事業者負担額
①当該地域における事業			629,141,000	470,699,000	410,558,000	208,794,000
P28-① 救急・へき地医療施設 設備整備費補助 金 (救急医療施設設備)	三重大学医学部附属病 院	三重大学医学部附属病院に設置 した救命救急センターの機能強化 をはかるため、ドクターヘリ用の給 油施設の整備費用に対し支援を 行った。	60,000,000	30,000,000	30,000,000	30,000,000
P27-① 1(1)イ 救急・へき地医療施設 設備整備費補助 金 (地域医療体制再構 築事業)	名張市、伊賀市、 社会医療法人 畿内会 岡波総合病院	伊賀地域では、他地域に比べて より深刻な医師不足による稼働病 床数の減少や、病院勤務医の負担 増を背景に、救急患者の受け入れ が困難な状況に陥っている。 当該地域の救急医療体制を維持 するため、二次輪番病院の連携、 機能集約等も含めた取組を支援し た。	229,869,000	165,286,000	165,286,000	114,935,000
P29-③ 1(1)キ 救急医療体制再整 備・医療情報提供充 実事業費 (ドクターヘリ検討事 業)	三重大学医学部附属病 院および伊勢赤十字病院	救命率の向上など、三次救急医療 体制の整備・充実を図るため、平 成24年2月から運航を開始した三 重県ドクターヘリの運航費用を助 成した。	215,113,000	211,765,000	183,458,000	3,348,000
P28-① 1(1)ク 救命救急センター運 営補助金	三重大学医学部附属病 院	中勢伊賀保健医療圏内の三次救 急医療体制の充実をはかるため、 三重大学医学部附属病院に設置 した救命救急センターの運営費用 を助成した。	124,159,000	63,648,000	31,814,000	60,511,000
②都道府県単位の事業			250,995,000	171,505,013	171,505,013	0
P20-① 医師確保対策事業 (医師修学資金貸付 金)【再掲】	三重県	概ね定員程度の修学資金の貸与 を行った。	250,995,000	171,505,013	171,505,013	0
合計			880,136,000	642,204,013	582,063,013	208,794,000

(イ)地域医療再生計画に掲げる目標のうち、本年度達成状況

- (1)のア 二次と三次の救急医療体制を明確に体系化して整備するため、三重大学医学部附属病院の救命救急センターにかかる設備整備支援を行った。
- (1)のイ 二次救急医療体制を明確に体系化するため、伊賀地区の二次救急医療機関の機能分化等の取組にかかる支援を一部行った。
- (1)のク ドクターヘリの導入を行うことにより、三次救急医療体制の明確化と救急搬送時間の短縮、地域差解消のための環境づくりを行った。
- (1)のコ 二次と三次の救急医療体制を明確に体系化して整備するため、三重大学医学部附属病院の救命救急センターにかかる運営支援を行った。
- (1)のア 地域医療を担う病院勤務医の確保をはかるため、医師修学資金の貸与を行った。

(2) 交付要綱第4の別表の地域(南勢志摩保健医療圏)

(ア) 事業実施計画

単位:千円

地域医療再生計画	事業者名(施設名等 (開設者名を含む))	平成25年度実施事業内容	平成25年度事業 予定額(計画時)	事業費		
				県助成額	左記のうち、 再生基金充当 額	事業者負担額
①当該地域における事業			475,170,000	24,167,350	24,167,350	133,584,000
P22-① 1(1)ア 大台厚生病院と報徳 病院の再編整備事 業	大台厚生病院	大台厚生病院と報徳病院を統合再編し、救急医療体制の整備、およびリハビリテーションを含めた診療提供体制の充実などをはかるとともに、診療所医師との連携を進めるなど、医療提供体制の確保、充実をはかった。	470,000,000	22,584,000	22,584,000	133,584,000
P24-② 1(1)イ 地域周産期医療再 生計画事業費 (産科オープンシ ステム構築事業)	周産期母子医療センター	周産期母子医療センターと診療所医師の負担軽減をはかるため、病院と診療所のネットワークを構築をはかり、産科オープンシステムを導入した。	5,170,000	1,583,350	1,583,350	0
②都道府県単位の事業			833,230,000	608,304,881	458,651,338	28,589,000
P15-① 5(2)ア 医師確保対策事業 (医師修学資金貸付 金)	三重県	概ね定員程度の修学資金の貸与を行った。	101,446,000	131,946,387	131,946,387	0
P15-① 5(2)ア 医師確保対策事業 (臨床研修医研修資 金貸付金)	三重県	県内の臨床研修医を対象に、県内での一定期間の勤務を返還免除条件として研修のための資金を貸与した。	49,500,000	35,530,223	35,530,223	0
P16-③ 5(2)イ 医師確保対策事業 (研修病院支援事 業)	三重県、県内研修病院	各臨床研修病院の特色を生かした魅力ある研修プログラムの作成や、効果的な情報発信など研修医の獲得に向けた先駆的な取組に対しその費用を助成した。	31,500,000	17,696,000	17,696,000	8,848,000
P17-④ 5(2)ウ 医師確保対策事業 (地域医療医師支援 事業)	三重県	地域医療、特にへき地において働く医師に対し、遠隔医療システムの導入、研修や学会参加等にかかる代診医費用の助成など、学習及び診療についての様々な支援を行った。	15,000,000	4,805,000	4,805,000	4,805,000
P15-① 5(2)エ 医師確保対策事業 (地域医療学生支援 事業)	三重県	三重県医師修学資金を貸与した医学生等の地域医療実習や研修の支援を行った。	2,847,000	1,146,424	1,146,424	0
P17-⑤ 5(2)オ 医師確保対策事業 (地域医療体制充実 支援事業)	三重県医師会	県医師会と連携して、初期臨床研修医や地域医療に従事する医師に対する在宅医療に関する研修や、住民への普及啓発を行った。	5,000,000	2,500,000	2,500,000	2,500,000
P17-⑥ 5(2)カ 医師確保対策事業 (病院勤務医師負担 軽減対策事業)	二次救急医療機関	病院勤務医師の負担軽減のため、病院側の創意工夫による取組を提案募集し、選定のうえ助成した。	15,000,000	9,122,000	9,122,000	4,561,000
P16-② 5(2)キ 医師確保対策事業 (三重県版医師定着 支援システム)	山田赤十字病院、尾鷲総合病院	医師不足地域の病院に対し、支援病院から短期間医師を派遣することで地域病院に支援を行った。	31,560,000	23,685,000	3,202,000	7,875,000
P20-② 5(2)ク 医師確保対策事業 (三重大学認知症医 療学講座寄附)	三重大学医学部附属病院	認知症予防の啓発や早期診断・治療と福祉サービスとの連携構築など、認知症に関する地域連携を促進し、質の高い医療・福祉を実現するため、複数名の神経内科専門医の派遣を含む寄附講座を三重大学に設置した。	20,000,000	20,000,000	20,000,000	0
P19-⑬ 5(2)ケ 医療機関機能分化 推進事業費 (助産師養成確保対 策)	助産師養成校	県内で就業する質の高い助産師を養成し確保するため、その運営費を助成した。	17,549,000	17,549,000	11,328,000	0
P19-⑭ 5(2)コ 医療機関機能分化 推進事業費 (脳卒中地域連携 ネットワーク構築事 業)	脳卒中地域連携医療機 関	県内の医療機関等で共通して使用する地域連携シートを作成し、ITを活用した利用者負担の少ない地域医療連携のネットワークを構築した。	80,000,000	49,883,347	49,883,347	0
P18-⑨ 5(2)シ 看護職員確保対策 事業費 (高度在宅看護技術 実務研修事業)	三重県	在宅医療の推進に伴い医療依存度の高い在宅患者が増加する中、経験の浅い看護師や潜在看護師を対象に研修を行い、高度な在宅看護技術が提供できる訪問看護師の育成および人材確保をはかった。	2,409,000	2,407,000	2,407,000	0

P18-⑧ 5(2)セ 看護師等養成所運営費補助金	看護師等養成所	県内で就業する質の高い看護師を確保するため、実習指導等専任教員の採用など、新たな取組を行った養成所に対して加算補助を行った。	207,796,000	40,586,000	40,586,000	0
P19-⑪ 5(2)ソ 看護職員確保対策事業費 (新人看護職員研修体制構築事業)	三重県	看護職員の離職防止や県内定着を促進するために、関係団体や有識者等による検討を実施し、新人看護職員研修に携わる人材の育成研修やアドバイザー派遣、新人看護職員研修事業補助により、看護職員の研修体制の整備・構築を行った。	36,060,000	36,060,000	6,278,680	0
P18-⑨ 5(2)タ 看護職員確保対策事業費 (潜在看護職復帰支援事業委託費)	三重県	出産や育児等の理由により離職した潜在看護職員の復帰を促進するため、看護領域の基礎知識・技術を習得させることで、円滑な再就業につなげることを目的とした復帰支援研修を行う。	2,445,000	2,445,000	962,000	0
P18-⑦ 5(2)チ 看護職員修学資金貸付事業	三重県	看護系大学及び看護専門学校養成所に在学し、三重県内に就業する意思のある学生を対象として、修学資金を貸与した。	35,520,000	35,520,000	35,520,000	0
P19-⑫ 5(2)ツ 助産師修学資金貸付事業	三重県	助産師学校養成所に在学し、三重県内に就業する意思のある学生を対象として修学資金を貸与した。	6,000,000	4,600,000	4,600,000	0
P20-① 5(2)テ 在宅歯科医療研修	歯科医師、歯科衛生士	歯科医師、歯科衛生士に対して在宅歯科診療の考え方、実践についての知識習得のための研修を実施した。	299,000	283,500	283,500	0
P21-② 5(2)ナ 救急医療情報システム委託	三重県	平成23年度に再構築を行った救急医療情報システムならびに同年度に開設した救急医療情報センターコールセンターの運営委託にかかる経費について、引き続き支援を行う。	171,040,000	171,040,000	79,354,777	0
P21-② 5(2)ニ 救急医療体制再整備・医療情報提供充実事業費 (病院前救護体制整備事業)	三重県	消防法の改正に伴い、協議会の設置など、病院前救護体制の整備を行う。	2,259,000	1,500,000	1,500,000	0
合計			1,308,400,000	632,472,231	482,818,688	162,173,000

(イ)地域医療再生計画に掲げる目標のうち、本年度達成状況

- 5. (2)のア 地域医療を担う病院勤務医の確保をはかるため、医師修学資金の貸与を行った。
- 5. (2)のイ 地域医療を担う病院勤務医の確保をはかるため、臨床研修病院の魅力向上、競争力強化の支援を行った。
- 5. (2)のウ 地域医療を担う病院勤務医の確保をはかるため、へき地勤務医師への支援を行った。
- 5. (2)のエ 地域医療を担う病院勤務医の確保をはかるため、医師修学資金の貸与者等に対し、地域医療に対する関心を高めるための取組を行った。
- 5. (2)のカ 地域医療を担う病院勤務医の確保をはかるため、病院勤務医師の負担軽減を支援した。
- 5. (2)のキ 地域医療を担う病院勤務医の確保をはかるため、医師不足地域への診療支援を行った。
- 5. (2)のク 神経内科専門医の派遣を含む寄附講座を三重大学に設置し、医師不足病院の支援等を行った。
- 5. (2)のケ 伊賀地域の病院勤務医の確保をはかるため、小児心身症や脳外科などの専門医の派遣を含む寄附講座を三重大学等に設置した。
- 5. (2)のコ 助産師数の増加をはかるため、助産師養成所の運営支援や実習指導支援を行った。
- 5. (2)のサ、セ、ソ 看護職員の離職率低下をはかるため、看護職員の研修体制の構築などを行った。
- 5. (2)のシ 病院勤務医の確保や、看護職員の離職率の低下をはかるため、二次救急医療施設にかかる病院内保育所の整備費用を支援。
- 5. (2)のス 看護職員の県内就業率の向上をはかるため、看護師等養成所に対する運営支援を行った。
- 5. (2)のタ、チ 看護師数、助産師数の増加をめざすため、看護師・助産師修学資金の貸付を行った。
- 5. (2)のツ、テ 在宅歯科診療ネットワークの体制整備および、在宅療養支援歯科診療所数の増加に寄与した。
- 5. (2)のト 救急医療情報システムをより利便性、操作性の高いシステムに再構築することにより、救急搬送時間の短縮のための環境づくりを行った。
- 5. (2)のナ 病院前救護体制にかかる協議会設置等を行うことにより、救急搬送時間の短縮のための環境づくりを行った。

(3)平成23年度交付要綱第4の別表の地域

(ア)事業実施計画

単位:千円

地域医療再生計画	事業者名(施設名等 (開設者名を含む))	平成25年度実施事業内容	平成25年度事業 予定額(計画時)	平成25年度事業		
				県助成額	左記のうち、 再生基金充当 額	事業者負担額
①当該地域における事業			3,307,100,000	938,597,748	666,189,403	689,906,000
1. (1)のア						
1 救急医療等の充実に に向けた取組 (1)救急搬送につい て ①MIE-NET構築事 業	三重大学等	救急現場からの患者情報について、二次及び三次救急医療機関が既存の情報環境を活用するなどして、リアルタイムかつ多対多で共有できるネットワークをモデル的に構築した。	144,000,000	90,844,000	90,844,000	47,000,000

1救急医療等の充実に に向けた取組 (1)救急搬送について ②心電図伝送システム		MIE-NETを活用しながら、救急車に心電図伝送装置を配備する支援を行った。	25,000,000	11,019,000	11,019,000	11,019,000
1救急医療等の充実に に向けた取組 (2)二次救急医療体制が脆弱な地域の体制整備について ①桑名市民病院と山本総合病院統合再 1救急医療等の充実に に向けた取組 (2)二次救急医療体制が脆弱な地域の体制整備について ③紀南病院整備事業	桑名総合医療センター (旧・桑名市民病院、山本総合病院)	桑名地域の二次救急医療体制を強化するため、地方独立行政法人桑名市民病院と医療法人山本総合病院の再編統合を行う。新病院建設のための費用に対し助成した。	1,688,500,000	132,264,000	132,264,000	392,780,000
1救急医療等の充実に に向けた取組 (2)二次救急医療体制が脆弱な地域の体制整備について ③紀南病院整備事業	紀南病院	限りある東紀州地域の拠点病院の一つである紀南病院について、ヘリポート施設を含む本館整備の支援を行った。	300,000,000	41,665,000	41,665,000	109,535,000
1救急医療等の充実に に向けた取組 (3)脳卒中について ①回復期リハビリテーション病床整備事業	伊勢慶友病院、市立伊勢総合病院	南勢志摩地域で不足する回復期病床の確保を図った。	200,000,000	7,715,000	7,715,000	7,715,000
1救急医療等の充実に に向けた取組 (4)急性心筋梗塞について ①急性心筋梗塞回復期リハビリテーション設備整備事業	CCUを有する医療機関	急性期から回復期への連携を円滑に行うため、CCUを有する施設において、平成24年度に整備した設備を利用し、回復期心臓リハビリテーションを実施した。	4,354,000	2,177,000	2,177,000	2,177,000
1救急医療等の充実に に向けた取組 (4)急性心筋梗塞について ②三重県CCUネットワーク支援センター 設立事業	三重大学医学部附属病院	三重大医学部に「三重県CCUネットワーク支援センター」(仮称)を設置し、三重県CCUネットワークにおける事業計画の立案・実施やACLS等プロバイダー資格取得のための支援等を行った。	14,240,000	14,240,000	14,240,000	0
1救急医療等の充実に に向けた取組 (5)災害時医療体制について ①災害時医療提供体制充実事業	三重県	三重県の災害時医療体制の強化を図るため、県内のDMATチームを増やすとともに、災害時医療を担う人材を育成し、今後の本県の災害医療のあり方について調査・研究した。	6,670,000	2,432,119	2,432,119	0
2小児・周産期医療の充実に に向けた取組 (1)高度・専門的医療について ①周産期医療従事者育成事業	三重大学医学部附属病院	学生や研修医等の研修施設の現場医師とともに、周産期医療の魅力を伝えることで、周産期医療従事者の確保を図った。	5,637,000	2,256,000	2,256,000	0
2小児・周産期医療の充実に に向けた取組 (1)高度・専門的医療について ②周産期医療体制強化事業	周産期母子医療センター	県内の分娩における機能分担を効率的に実施するとともに、出生の多い北勢保健医療圏の周産期医療体制の強化を図るため、必要な施設・設備を整備した。	61,876,000	18,730,000	18,730,000	18,730,000
2小児・周産期医療の充実に に向けた取組 (1)高度・専門的医療について ③新生児搬送体制充実事業	三重県	県内の総合周産期星医療センターである三重中央医療センターに、新しい新生児ドクターカーを配備した。	79,086,000	78,715,000	39,357,666	0
2小児・周産期医療の充実に に向けた取組 (1)高度・専門的医療について ④こころの身体の発達支援拠点整備事業	三重県	障がいや発達の遅れのある子どもに対して、良質で高度な医療サービスを提供するため、こころと身体の発達支援の拠点として「こども心身発達医療センター(仮称)」を整備している。	383,345,000	310,426,020	77,388,835	0
2小児・周産期医療の充実に に向けた取組 (1)高度・専門的医療について ⑤こころと身体の発達支援連携体制構築事業	三重県	「こども心身発達医療センター(仮称)」整備に向け、肢体不自由児医療、児童精神科医療の専門性を活かし、地域の支援機能を高めるために、関係機関とのネットワークの構築や専門性の向上等を行った。	13,381,000	4,511,109	4,497,283	0

2小児・周産期医療の充実に向けた取組 (2)小児在宅医療について ①小児在宅医療支援ネットワーク構築事業	三重大学医学部附属病院	小児科医、専門看護師、MSWなどの専属スタッフによる在宅訪問機能を備えた小児在宅支援センターを設置するとともに、関係機関と連携し、在宅医療を必要とする子どもの実態把握や、医療・福祉サービスの情報提供体制の整備などを図った。	18,358,000	20,900,000	20,900,000	0
2小児・周産期医療の充実に向けた取組 (2)小児在宅医療について ②小児在宅医療研修提供事業	三重大学医学部附属病院	かかりつけ医、訪問看護師等に対する研修の実施や、小児在宅支援センター専任スタッフ等のスキルアップ専門研修会の参加を支援した。	1,480,000	1,502,000	1,502,000	0
3人材育成・診療情報ネットワークの構築等に向けた取組 (1)人材育成について ①キャリア支援・指導医育成等事業	三重大学医学部附属病院、MMC等	救急対応等標準的なトレーニング、血管内治療、腹腔鏡等専門技術のトレーニング等を実施できる拠点(オープンスキルズラボ)を県内に1ヶ所整備し、医学部定員増に伴い増加する医学部学生、今後増加する研修医等の育成支援などを行った。	41,900,000	19,040,000	19,040,000	20,000,000
3人材育成・診療情報ネットワークの構築等に向けた取組 (1)人材育成について ②三重・地域家庭医育成拠点整備事業	三重大学医学部附属病院	総合医(家庭医)育成を支援するため、三重大学、地域の医療機関等が参画する三重・地域家庭医療ネットワークを構築し、後期研修医等に対する研修を実施して、総合医(家庭医)育成に向けて、地域医療に携わりながら家庭医学が学べる環境の整備の支援などを行った。	12,000,000	10,417,000	10,417,000	1,000,000
3人材育成・診療情報ネットワークの構築等に向けた取組 (1)人材育成について ③総合医(家庭医)・専門医育成等事業	三重県	将来、総合医(家庭医)をめざす研修医や、救急などの専門医資格の取得をめざす研修医を対象とした研修資金を貸与した。	72,600,000	16,500,000	16,500,000	0
3人材育成・診療情報ネットワークの構築等に向けた取組 (1)人材育成について ④キャリア形成支援モデル等検討事業	三重県	医師修学資金貸与制度を利用し、県内の病院で勤務を開始する医師等が地域の医療機関をローテーションしながら、キャリアアップをめざすことができるようなキャリア形成支援モデルを検討した。	40,000,000	37,994,500	37,994,500	0
3人材育成・診療情報ネットワークの構築等に向けた取組 (1)人材育成について ⑤がん診療専門職育成事業	三重大学医学部附属病院	がん診療に関わる専門職の育成を推進し、がん診療連携拠点病院を中心に、必要となるがん専門研修等の支援を行った。	2,450,000	3,047,000	3,047,000	0
3人材育成・診療情報ネットワークの構築等に向けた取組 (1)人材育成について ⑥脳卒中高度先進医療設備等整備事業	三重大学医学部附属病院	専門医取得をめざす後期研修医等が、血管内治療、腹腔鏡等専門技術のトレーニングを実施できる拠点の整備を支援した。	24,000,000	22,992,000	22,992,000	1,008,000
3人材育成・診療情報ネットワークの構築等に向けた取組 (1)人材育成について ⑦医療安全・感染管理の拠点整備事業	三重大学医学部附属病院	三重大学に三重医療安全情報センター(仮称)を設置して、医療安全・感染管理に係る人材を育成する。また、当センターを拠点として、県内の主要医療機関とともに死因検索(Ai)等を行うネットワークを構築した。	12,000,000	19,806,000	19,806,000	0
3人材育成・診療情報ネットワークの構築等に向けた取組 (2)高度・専門的医療について ①がん診療提供体制整備事業	三重大学医学部附属病院	がんの遺伝子診断システムを拡充するため、必要な設備整備等を支援した。	114,703,000	33,555,000	33,555,000	78,942,000
3人材育成・診療情報ネットワークの構築等に向けた取組 (4)疫学調査の推進について ①地域がん登録推進事業	三重県	地域がん登録を実施するにあたり、本県のがん診療機能の中核的役割を担う三重大学に、がん登録専任の医師を配置し、県全体のがん登録実務者に対する指導教育等を行い、がん登録の精度の確保・向上を図った。	18,000,000	8,000,000	8,000,000	0

3人材育成・診療情報ネットワークの構築等に向けた取組 (4)疫学調査の推進について ②疫学調査による各種疾病対策推進事	三重大学医学部附属病院	疫学調査を行う医師を配置し、地域住民調査のデータ等と地域がん登録のデータをリンクさせる。また、急性心筋梗塞、脳卒中に関する疫学調査等を実施した。	23,520,000	27,850,000	27,850,000	0
合計			3,307,100,000	938,597,748	666,189,403	689,906,000

(イ)地域医療再生計画に掲げる目標のうち、本年度達成状況

<p>1(1)①リアルタイムかつ多対多で共有できるネットワークをモデル的に構築した。</p> <p>1(1)②MIE-NETを活用しながら、救急車に心電図伝送装置を配備する支援を行った。</p> <p>1(2)①桑名地域の中核病院機能を強化するため、桑名市民病院と山本総合病院の再編統合を支援した。</p> <p>1(2)③東紀州地域の拠点病院の一つである紀南病院について、ヘリポート施設を含む本館整備の支援を行った。</p> <p>1(3)①南勢志摩地域で不足する回復期病床の確保を図った。</p> <p>1(4)①急性期から回復期への連携を円滑に行うため、回復期心臓リハビリテーションを実施した。</p> <p>1(4)②三重大学医学部に「三重県CCUネットワーク支援センター」(仮称)を設置した。</p> <p>1(5)①今後の本県の災害医療のあり方について調査・研究した。</p> <p>2(1)①小児・周産期医療従事者の確保を図るため、セミナー等の開催支援や、研修会等への参加支援を行った。</p> <p>2(1)②母体・新生児の県外搬送事例を半減させるため、北勢保健医療圏の周産期母子医療センターに必要な施設設備を整備し機能強化を図った。</p> <p>2(1)③母体・新生児の県外搬送事例を半減させるため、県内の周産期母子医療センターに新たに新生児ドクターカーを配備した。</p> <p>2(1)④草の刈りハビリテーションセンターとあすなる学園を一体的に整備している。</p> <p>2(1)⑤草の刈りハビリテーションセンターとあすなる学園の一体整備に向けた、連携や人材育成等の検討を行った。</p> <p>2(2)①小児在宅医療を支援する体制を地域で構築するため、小児在宅支援センターの設置、運営等の支援を行った。</p> <p>2(2)②かかりつけ医、訪問看護師等に対する研修実施や小児在宅支援センターの専任スタッフ等の専門研修会参加支援を行った。</p> <p>3(1)①指導育成や高度技能教育を実施できるオープンスキルズラボを整備した。</p> <p>3(1)②総合医(家庭医)を育成する拠点を整備した。</p> <p>3(1)③総合医(家庭医)をめざす研修医や救急などの専門医資格の取得をめざす研修医を対象とした研修資金貸与と制度を設けた。</p> <p>3(1)④県内の病院で勤務を開始する医師等がキャリアアップをめざすことができるようなキャリア形成支援モデルを検討した。</p> <p>3(1)⑤がん関係専門資格の取得をめざす医師看護師等に対し、研修費用等の助成を行った。</p> <p>3(1)⑥脳卒中にかかる高度先進医療設備等の整備を支援した。</p> <p>3(1)⑦三重医療安全情報センター(仮称)を設置して、県内の主要医療機関等とともにネットワークを構築した。</p> <p>3(2)①がんの遺伝子診断システムの拡充や乳房再建術による治療が可能となる設備整備を支援した。</p> <p>3(3)①県内の二次及び三次医療機関を結ぶ高速通信ネットワークの整備を支援した。</p> <p>3(3)②三重医療安心ネットワークに参加し情報開示型サーバを新たに設置する病院を支援するなど拡充を図った。</p> <p>3(4)①新たに実施する地域がん登録の実施において、専任医師を配置するなど、がん登録の精度の確保・向上を図った。</p> <p>3(4)②疫学調査を行う医師を配置し、がん、急性心筋梗塞、脳卒中などに関する疫学調査等を実施した。</p>
--

(5)平成25年度交付要綱第4の別表の地域

(ア)事業実施計画

単位:千円

地域医療再生計画	事業者名(施設名等 (開設者名を含む))	平成25年度実施事業内容	平成25年度事業 予定額(計画時)	事業実施状況		
				県助成額	左記のうち、 再生基金充当 額	事業者負担額
①当該地域における事業			603,458,258	400,198,758	400,198,758	203,259,500
1.(1)のア						
災害医療コーディネーター等体制整備事業	三重県	本部災害医療コーディネーター及び地域災害医療コーディネーターを設置し、能力を高めるための研修会等を開催するとともに、地域災害医療対策会議等を開催し関係機関とのネットワークを構築強化した。	155,792	155,792	155,792	0
医療救護所体制整備事業	市町	市町が設置する医療救護所で発災から3日間程度の応急医療に必要な医療器具、衛生材料、医療器材等の整備を支援するとともに、医療救護所の設営の他、トリアージや情報連絡等の訓練実施を支援した。	8,166,000	4,083,000	4,083,000	4,083,000
検視・検案にかかる体制整備事業	三重県、市町	検視・検案に携わる医師等に対し、検視・検案に関する知識の習得や考え方についての研修を実施するとともに、遺体収納に必要な資材等の整備を支援した。	458,000	458,000	458,000	0
災害拠点病院体制強化事業	災害拠点病院	大規模災害時に病院機能を維持するために必要となる自家発電装置の増設、ヘリポートの整備の他、医療機器や応急用医療資材等の整備、院内の安全対策の実施を支援した。	348,262,500	232,175,000	232,175,000	116,087,500
災害派遣医療チーム(DMAT)体制強化事業	三重県	DMAT派遣用緊急車両や、災害派遣時に最大限の能力を発揮できるよう必要な医療機器等の整備を支援した。DMATを対象にした研修会等を開催した。	99,648,000	49,824,000	49,824,000	49,824,000

SCU整備事業	三重県	SCU代替地に必要な資機材やそれらを保管する倉庫等を整備した。	4,749,998	4,749,998	4,749,998	0
災害医療支援病院体制整備事業	災害医療支援病院	大規模災害時に災害拠点病院を補完する災害医療支援病院を指定し、必要となる自家発電装置、医療機器、応急用医療資機材等の整備、院内の安全対策の実施を支援した。	66,246,000	33,123,000	33,123,000	33,123,000
三重大学への寄附講座の設置及び市町による医科系大学への寄附講座の設置支援	三重大学、四日市市、伊勢市、他2市	専門医・指導医の養成につなげるため、三重大学に寄附講座を設置するとともに、市町が設置する医科系大学への医師確保に資する寄附講座の設置を支援した。	9,600,000	9,600,000	9,600,000	0
医師修学資金貸与制度	三重県	平成21年度策定の地域医療再生計画に基づく貸与に加えて、平成22年度以降実施している県独自の財源による医師修学資金の上乗せ貸与及び平成23年度より追加して実施している臨床研修医研修資金の貸与にかかる既貸与者への対応を継続した。	34,799,418	34,799,418	34,799,418	0
看護職員確保定着支援員(仮)の病院巡回訪問事業	三重県	県内の医療機関を巡回訪問して人材確保の方策等の相談・助言の実施や、ナースセンターにおいて把握した情報等をもとにしたきめ細やかな職業斡旋を実施した。	3,328,000	3,328,000	3,328,000	0
介護と連携した在宅医療体制整備推進事業	桑名市他	市町が郡市医師会等と連携し、在宅医療提供体制の構築等に向けた総合的な取組へ助成した。	16,350,000	16,350,000	16,350,000	0
地域在宅医療連携支援事業	市町	市町等における課題抽出を行う検討会の開催など、連携体制の構築に向けた取組へ助成した。	284,000	142,000	142,000	142,000
在宅歯科医療体制充実事業	三重県	医科、歯科、介護関係者と連携し、在宅歯科医療、口腔ケアの充実に向けた体制整備を行った。	2,205,000	2,205,000	2,205,000	0
訪問看護機能強化・連携推進事業	三重県	訪問看護ステーションの運営基盤を強化するため、訪問看護管理者に対して研修等を実施した。	3,019,800	3,019,800	3,019,800	0
医療側から進める在宅医療普及啓発事業	三重県	医師を対象とした在宅医療促進の研修会や、先進事例等の普及報告会等を実施した。	5,685,750	5,685,750	5,685,750	0
小児在宅医療支援ネットワーク構築強化事業	三重大学医学部附属病院	小児医療機関、福祉、行政等との連携を強化し、地域毎のネットワークの整備を推進した。	200,000	200,000	200,000	0
小児在宅医療研修提供拡充事業	三重大学医学部附属病院	小児緩和ケアを含む小児在宅医療・医療的ケア等の実践・研修会を定期的実施した。	300,000	300,000	300,000	0
合計			603,458,258	400,198,758	400,198,758	203,259,500

(イ) 地域医療再生計画に掲げる目標のうち、本年度達成状況

- ・本部災害医療コーディネーター5人と地域災害医療コーディネーター33人を設置した。
- ・すべての災害拠点病院(13病院)とDMAT派遣協定を締結した。
- ・災害医療支援病院を8病院指定した。
- ・県内後期臨床研修医数がH24から約8%増加した。
- ・総合医(家庭医)の育成拠点を5医療機関整備した。
- ・県内看護師養成施設卒業者の県内就業率が約80%となった。
- ・人口10万人あたりの訪問診療件数が2,177件となった。
- ・小児訪問看護の対応経験がある訪問看護ステーションが39施設となった。